

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会

平成28年度第2回理事会議事録

開催日時： 平成28年6月9日（木）13時50分～15時30分

開催場所： 文京総合体育館会議室（文京区）

出席者： 康 東天理事長

澤部祐司理事、メ谷直人理事、細萱茂実理事、松尾収二理事、
山舘周恒理事、横田浩充理事、和田隆志理事、村上正巳監事

欠席者： 栢森裕三監事

冒頭、康 東天理事長より、ご出席頂いた理事・監事各位へのお礼の挨拶が述べられ、早速、議題の審議に入った。

議題1. 理事長職務執行報告

康 東天理事長より下記事項について報告がなされた。

- ① 本理事会に先立って開催された第2回プログラム委員会の概要について。
- ② 4月17日から開催された中国上海でのアジア最大の医療関係展示会であるChina International Medical Equipment Fairを1泊2日で視察した。

議題2. 副理事長職務執行報告

下記事項について山舘周恒副理事長より報告がなされた。

- ① 先月の浜松での第1回理事会議事録(案)は一両日中にメールで配信する。
- ② 評議員候補者について一部委員会と推薦者数を調整し、最終的に9名の候補者について理事会のメール審議を経て今年度の定時社員総会の議案とした。今回、書類等が間に合わなかった候補者については理事会を経て9月の臨時社員総会に諮りたい。
- ③ 定時社員総会の出欠および書面議決権行使の返信はがきは本日現在で60通ほど届いているが、まだ過半数に達していないことから明日にでもメールで返信はがき投函のアナウンスを行う予定である。
- ④ 昨年10月に改定した定款・細則の語句等の字句修正が必要な個所が発見された件については、全体の細部を再確認した上で9月の大会時の臨時社員総会の議案としたい。

本件についてはメ谷直人理事より再確認中である旨、発言があった。

議題3. 会計担当理事報告

担当の細萱茂実理事より下記事項について報告がなされた。

- ① 6月18日開催の定時社員総会においては例年どおり収支計算書を基に報告することとし、昨年度の収支について説明がなされた。
- ② 前回理事会で承認を得た各種支払いのための銀行口座振り込みの事務が実行に移された。また、その確認のためのネットバンキングシステム利用について手続きを検討している。

議題4. 編集委員長報告

編集委員長の細萱茂実理事より、前回理事会で報告された論文賞について、再度報告がなされた。今年度の大会長である康 東天理事長より、優秀演題賞6名が確定した旨の追加発言がなされた。

谷直人理事より、海外の学会等で当学会の委員会として発表を行う場合の助成金支給制度の提案があり、制度を設けることで全理事の承認が得られた。なお、定額補助にするかなど具体的な助成内容については今後定めることとなった。当面は予備費からの支出とし、各委員会にアナウンスした後、予算申請手順を決めて予算枠に明示することとし、助成金支給の適否は理事会決議事項とする。

議案5. 学術委員会報告

血液検査機器技術委員会より上申のある新規委員2名追加について、学術委員会担当の松尾収二理事より説明があり、全理事の承認が得られた。

康 理事長より、今後地方を中心とした人材発掘や会員増のために地域担当理事（仮称）などを考えていきたいとの発言があった。本件に関連して、和田隆志理事より、地域の活性化策としてその地域でアクティブに活動している方を招聘したサテライトセミナーの開催などが効果的であるとの発言があり、今後の継続課題となった。

議題6. 定時社員総会について

- (1) 定時社員総会の式次第、資料について確認がなされた。
- (2) 評議員の任期、再任について

昨年10月の定款・細則の改定により任期は5年となったことを受けて委嘱状の任期は5年とすることが確認された（任期満了は定時社員総会まで）。改定された再任のための条件は、今後委嘱状を発行する評議員が再任時に満たさなければならない要件となる。

議題7. その他

(1) 日本臨床検査標準化協議会 (JCCLS) 総会について

当学会推薦理事の細萱茂実理事より5月20日に開催されたJCCLS第11期総会について報告がなされた。本会からの被推薦者として常任理事を継続することになった旨も併せて報告された。

(2) 次回の理事会等について

平成28年6月18日(土) 13:00~14:00 (場所: 学会事務所)

以上

平成28年6月18日

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会

議長

康東天 (康)

議事録署名人

(出席監事)

村上正巳 (村上)

~~議事録署名人~~

~~(出席監事)~~